



世界三大ピアノのある街 たじみ！
たじみ中之郷音楽祭2025



長江希代子 たじみ音楽文化賞 受賞記念コンサート

「藤井清水」 楽譜出版記念発表

2026.3.14 土 13:30 開場
14:00 開演

バロー文化ホール（多治見市文化会館）小ホール

全席自由 3,000円 ※未就学児入場不可

出演 ソプラノ：長江希代子
ピアノ：浅野真帆 倉橋祐佳里

三味線：蟹江尾八

重唱：アンサンブルT C C

合唱：春日井市立南城中学校合唱クラブ

チケット予約・販売

たじみ音楽でまちづくり市民協議会事務局
TEL 090-3569-6324 / e-mail info@tajimimusic.com

バロー文化ホール チケットONLINE
TEL 0572-23-2600 (9:00~21:00 祝日を除く火曜休館)



主催 (一社) たじみ音楽でまちづくり市民協議会

お問い合わせ 090-3569-6324

後援 多治見市 多治見市教育委員会 (公財) 多治見市文化振興事業団
(一社) 多治見市観光協会 陶都楽友協会 (株)音楽之友社
広島県呉市藤井清水の会 中日新聞

協力 多治見市文化会館

戦前、日本の民謡の採譜・保存に取り組んだ作曲家・藤井清水。『日本民謡曲撰 一の巻』を復刊すると共に、長年埋もれたままとなっている彼の民謡編曲の自筆譜と解説を『日本民謡曲撰 二の巻』としてこのたび音楽之友社より初出版し、より多くの皆様に知っていただく機会として、このコンサートにプログラミングし、民謡の発展と普及に努めます。

演奏曲

第一部 中学校教育の世界（音楽教育分野）

委嘱作品「輝（これから）」作詞：長江希代子 作曲：玉井明
卒業生、在校生の歌、保護者の歌（初演）、先生の歌（初演）他

第二部 藤井清水の世界（研究分野）

—「藤井清水」の『日本民謡曲撰』一の巻・二の巻出版記念発表—
犬山音頭 信田の藪
『日本民謡曲撰 一の巻』より「お婆々どこ行きゃる」「大漁祝唄」
『日本民謡曲撰 二の巻』より「川越舟唄」「郡上の八幡」他

第三部 日本歌曲の世界（演奏分野）

「城ヶ島の雨」作曲：梁田貞、山田耕筰、橋本国彦
委嘱作品「春の声」（空家の風鈴パート2）作詞：長江希代子 作曲：玉井明 他

長江希代子 Kiyoko NAGAE（ソプラノ）



岐阜県立多治見北高等学校出身。名古屋芸術大学卒業、愛知教育大学大学院修了、第11回万里の長城杯・国際コンクール第1位、第21回藤井清水音楽コンクール最優秀賞他、上位入賞多数。長年春日井市で中学校教諭として音楽教育に邁進する。平成26年度、愛知県教育委員会教職員表彰を受賞。多治見にて2024年度たじみ音楽文化賞受賞。2024年度、愛知県立芸術大学大学院博士後期課程（声楽）を単位満期取得退学。現在、日本音楽（藤井清水）の研究と演奏活動を行うと共に、小中学校から大人まで、合唱指導や歌声講座の講師としても活躍中。今回『日本民謡曲撰 一の巻』復刊と同時に、藤井の遺産である『日本民謡曲撰 二の巻』を初出版し、より多くの人にこれらの作品群を歌っていただき、民謡の発展と普及に努めていきたい。

作曲家・藤井清水の生涯（1889-1944）



1889（明治22）年、広島県呉市に生まれる。幼い頃より母と兄の邦楽に親しみ、東京音楽学校を卒業後、高等女学校における音楽教育を継続的に受けながらも、民謡の根底に流れる日本音楽のよさを大事にする作曲家であった。作曲の背景には、東京音楽学校入学前頃から始めた「民謡の採譜」があり、これらの採譜は、民謡文化の保存と発展において、文化的な遺産としての評価が高い。しかし、藤井はただ保存するだけではなく、民謡の旋律をなるべく忠実に再現し、拍子や音楽的構造に独自の工夫を加えることで、新しい音楽として蘇らせる民謡編曲の創造に取り組んだり、民謡の要素を取り入れた民謡風歌曲や新民謡の材料に生かしたりしている。

1944（昭和19）年、日本音楽雑誌株式会社（現在の音楽之友社）から死後出版された『日本民謡曲撰』は、民謡編曲が50曲掲載され、伝統を尊重しつつ、新しいアプローチを取り入れることで、伝統と西洋音楽の技法を融合し、民謡を甦らせている。



こころ豊かな音楽を
多治見でどうぞ！

問合せ

（一社）たじみ音楽でまちづくり市民協議会 事務局

岐阜県多治見市前畠町2-46 TEL:090-3569-6324

ウェブサイト:tajimimusic.com

